
日本経済展望

2021年4月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

目次

- ◆現状 p. 1
- ◆景気分析 p. 3
- ◆トピック p. 7
- ◆見通し p. 8
- ◆内外市場データ p. 10

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 080-4345-2502 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
企業部門	成瀬 道紀	
家計部門	圓花 弘樹	
外需・金融	北辻 宗幹	
トピック	下田 裕介	

- ◆本資料は2021年4月5日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール
マガジン配信中！

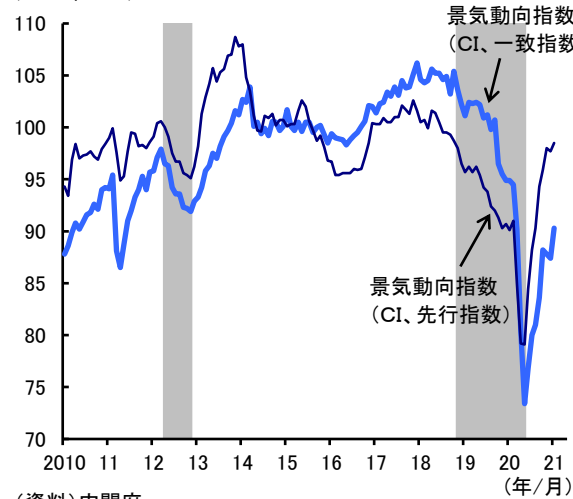


概況：景気回復が一服

景気

景気動向指数は、先行指数、一致指数ともに上昇ペースが鈍化

(2015年=100)

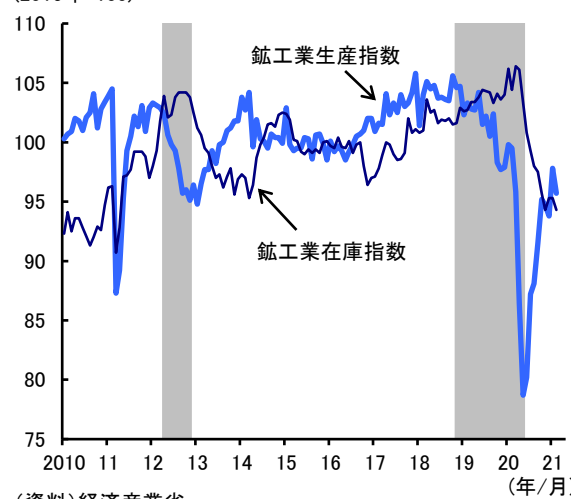


(資料)内閣府

企業

鉱工業生産は、振れを伴いながらも幅広い業種で増産基調

(2015年=100)

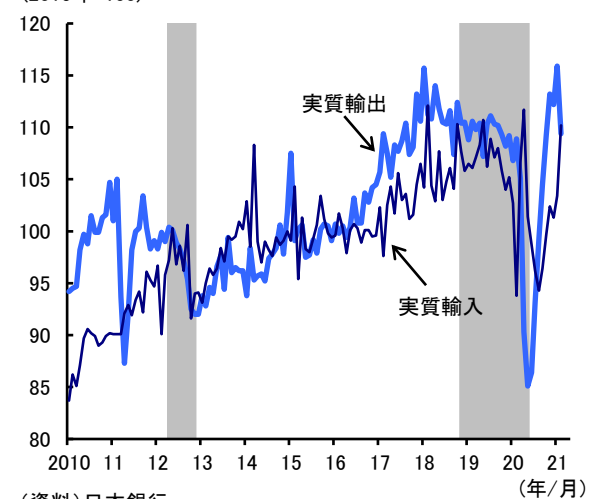


(資料)経済産業省

外需

輸出は、春節の影響で一時的に下振れ
輸入は、生産活動の持ち直しを受け回復

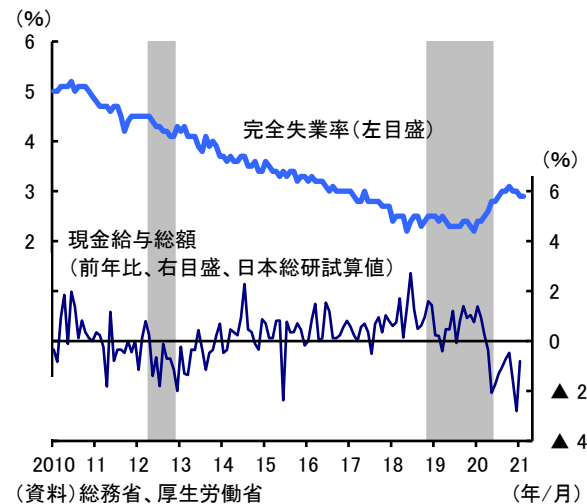
(2015年=100)



(資料)日本銀行

雇用所得

失業率は3%近辺で推移
名目賃金は特別給与を中心に減少

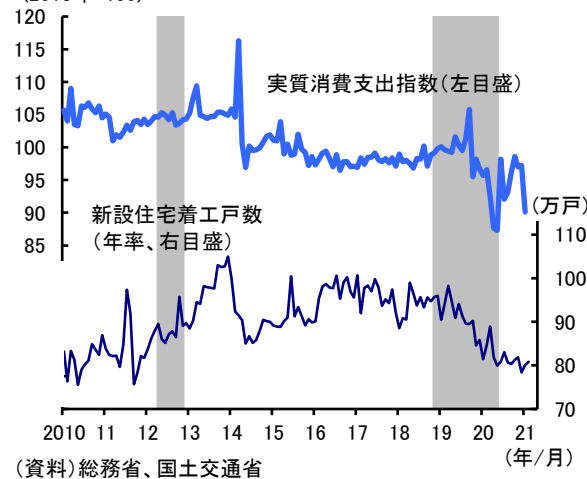


(資料)総務省、厚生労働省

家計

実質消費は新型コロナの影響で一進一退
住宅着工は低迷が持続

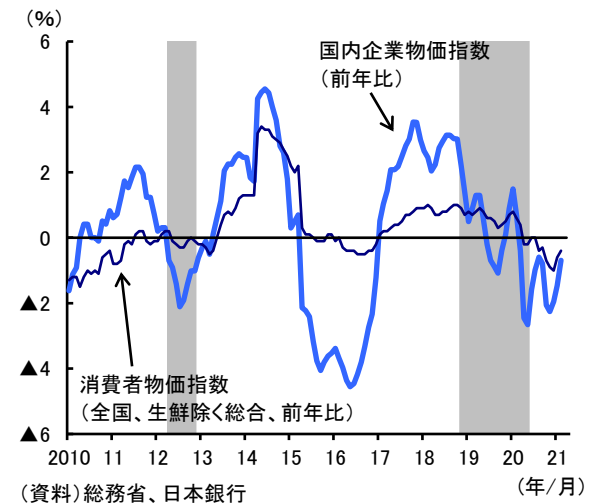
(2015年=100)



(資料)総務省、国土交通省

物価

国際商品市況の持ち直しを受け、企業物価、消費者物価ともに下落幅が縮小傾向



(資料)総務省、日本銀行

※シャドー部は景気後退期、直近の景気のは谷は2020年5月として図示

企業の景況感は二極化が鮮明に

◆宿泊・飲食業などの景況感が再び悪化

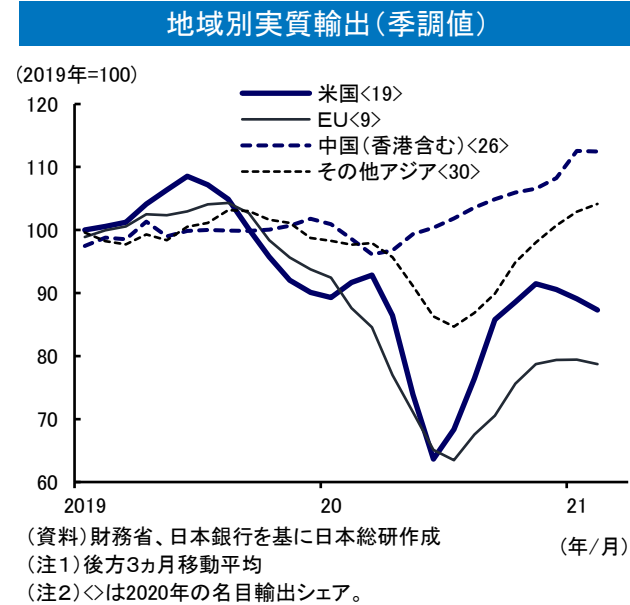
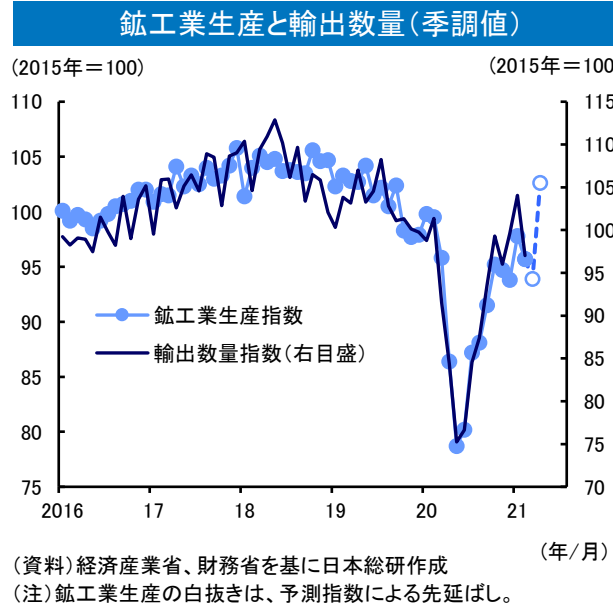
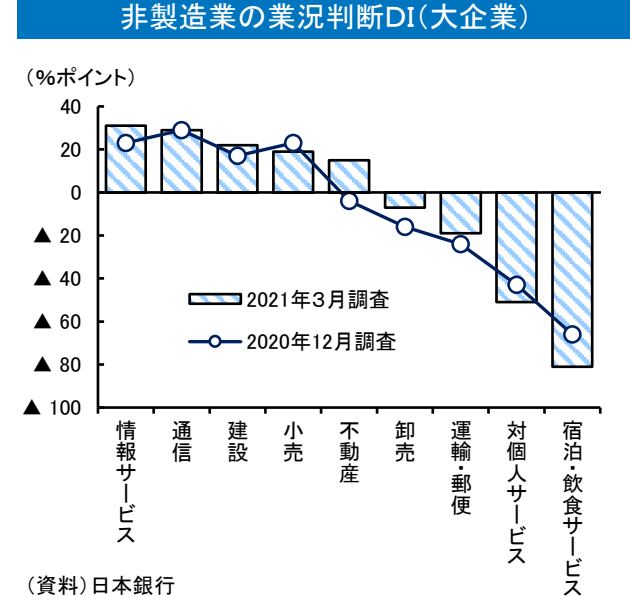
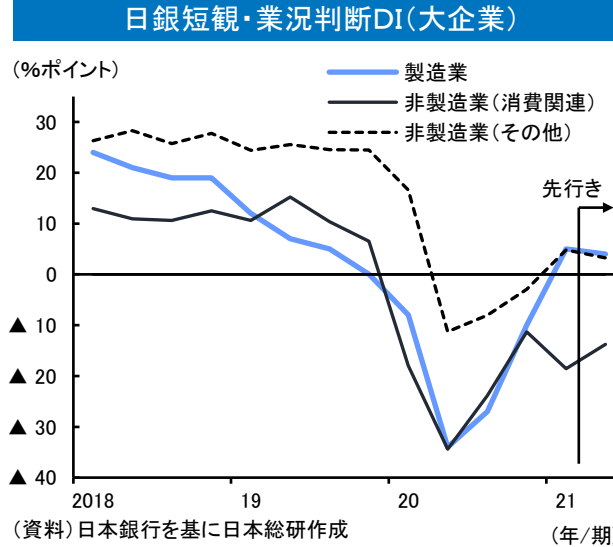
日銀短観3月調査では、大企業・製造業の業況判断DIは+5と、前月調査対比+15%ポイント上昇し、6四半期ぶりのプラス圏に。輸出の増加に加え、円安の進行に伴う収益の改善が景況感の押し上げに作用。

一方、非製造業の業況判断DIは▲1と、同+4%ポイントの上昇にとどまり、マイナス圏での推移が持続。テレワーク関連をはじめ需要が堅調な情報サービスなどで改善が続いたものの、緊急事態宣言の再発令を受け、個人向けサービスや宿泊・飲食サービスなど個人消費関連の業種で景況感が再び悪化。

◆輸出、生産は増加基調

2月の輸出数量は前月比▲6.8%と3ヵ月ぶりに減少したものの、これは中華圏の春節の暦要因によるもの。1～2月をならしてみると、昨年12月の水準を上回っており、輸出は持ち直しの動きが続いていると判断。地域別にみると、中国を中心としたアジア向けの増加が全体をけん引。

輸出の増加を受け、製造業の生産活動も総じて回復基調が持続。先行きは、3月に発生した半導体工場の火災に伴う部品供給の不足が自動車生産を下押しするため、一時的に伸び悩む可能性。もっとも、輸出が堅調な生産機械や電子部品などの増産が下支えとなるため、マクロでみた生産活動が大きく下振れるリスクは小さいと判断。



財輸出は回復基調が持続、インバウンド需要はほぼゼロ

◆電子部品や資本財が輸出をけん引

財輸出は、本年入り後、回復ペースがやや鈍化したものの、総じて増加傾向が持続。品目別にみると、欧米向けを中心に輸送機械が下振れた一方、世界的な半導体需要の持ち直しを背景に電子部品・デバイスが堅調に推移したほか、資本財も中国向けを中心に増加。

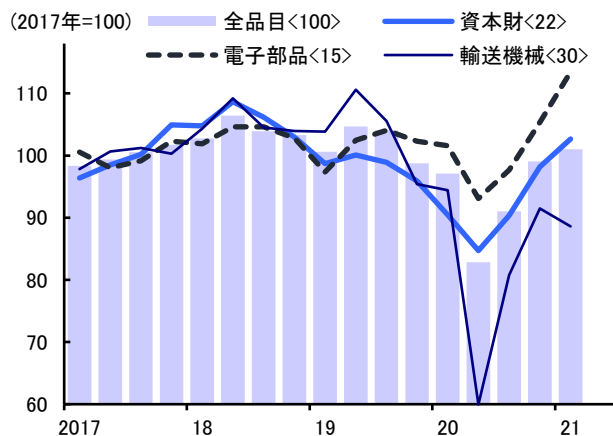
先行きを展望すると、車載向け半導体の供給不足を背景に、輸送機械は、当面、弱い動きが続く見通し。もっとも、テレワークの拡大や5G関連の需要増加、中国での産業高度化に伴う設備投資の拡大などを背景に、電子部品・デバイスや資本財に対する需要が輸出全体をけん引する見通し。日銀短観の3月調査をみても、生産用機械など加工業種は、先行き海外での製商品の需給が一段と改善すると予想。

◆インバウンド需要の低迷が長期化

海外渡航の制限が世界中で続くなか、2月の訪日外客数は、前年比▲99.3%減少。

国内外の新型コロナの感染状況が落ち着くまでは、観光客の入国規制の緩和は難しく、当面、インバウンド需要はほぼゼロの状況が続く見通し。国際民間航空機関（ICAO）は、世界全体の旅客数が、2021年末に新型コロナ流行前の5割程度まで回復すると想定しているものの、ワクチン接種の普及が遅れるわが国では、他の先進国に比べ国境をまたいだヒトの往来の回復が遅れる可能性。

品目別実質輸出(季調値)



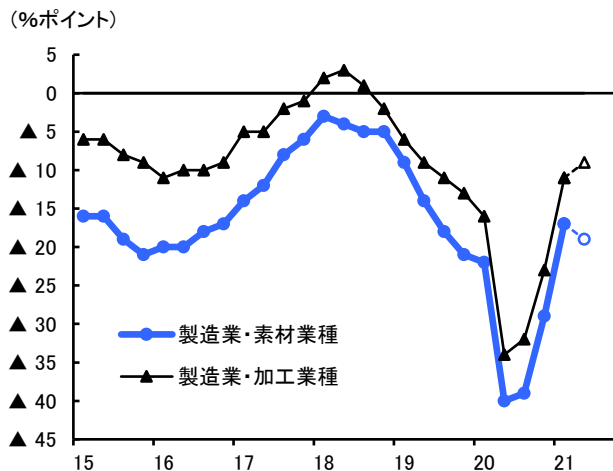
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成
(注1)2021年Q1は、1～2月の計数。
(注2)◇は2020年の名目輸出シェア。

工作機械受注と資本財輸出(季調値)



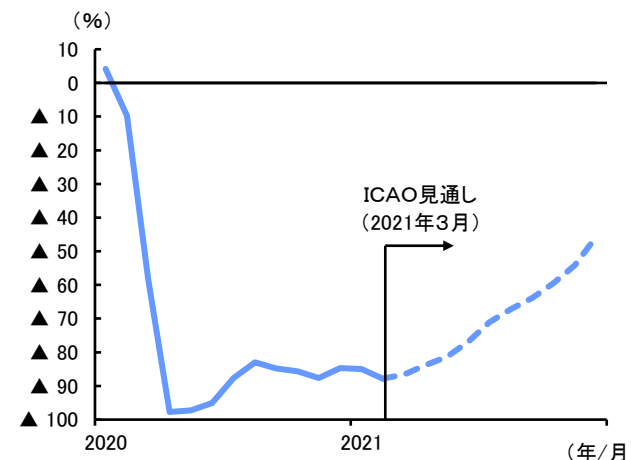
(資料)日本工作機械工業会、財務省などを基に日本総研作成

海外での製商品需給判断DI(全規模)



(資料)日本銀行
(注)白抜きは、2021年3月調査の先行き見通し。

国際旅客者数(2019年対比)



(資料)International Civil Aviation Organizationを基に日本総研作成
(注)2019年の同月との比較。

企業収益は二極化、設備投資は回復へ

◆企業収益は二極化

2020年10～12月期の全産業ベースの売上高は前期比+2.5%の増加。経常利益も同+15.5%と2四半期連続の増収増益。もっとも、2021年1～3月期は、業績が二極化した模様。財輸出が堅調な製造業は増収となったとみられる一方、緊急事態宣言の再発令を受け、個人向けサービス業などでは赤字幅が拡大した見込み。

4～6月期は、緊急事態宣言の解除を受けて、マクロでみた企業業績は回復に向かうものの、感染が再拡大する地域がみられるなか、時短営業・入場人数制限などが継続している個人向けサービス業では、厳しい状況が続く見通し。

◆企業は足許で設備投資を再開

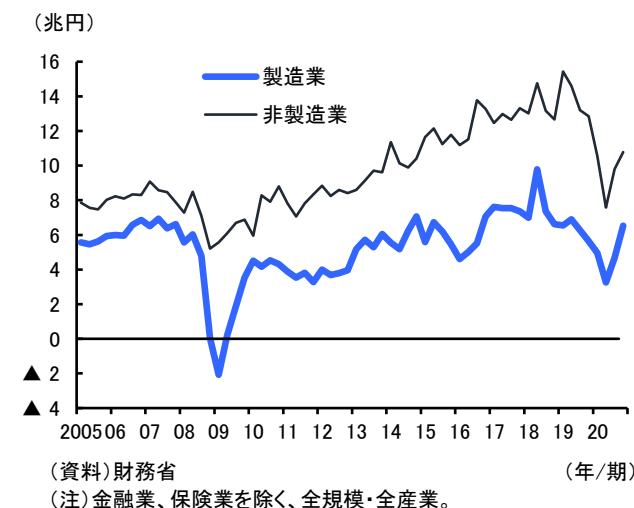
2020年10～12月期の設備投資は、全産業ベースで前期比▲1.4%と3四半期連続の減少。もっとも、投資額は進捗ペースで把握されるため、新型コロナの流行が始まった昨年春の発注減が遅れて反映されている面も。

足許では、業績の回復が顕著な製造業を中心に、先送りしていた投資を再開する動き。設備投資の先行指標である機械受注や建築着工は、昨年秋以降、持ち直し。日銀短観によると、2021年度の設備投資計画（大企業・全産業）も前年度比+3.0%と、期初の計画としては堅調。

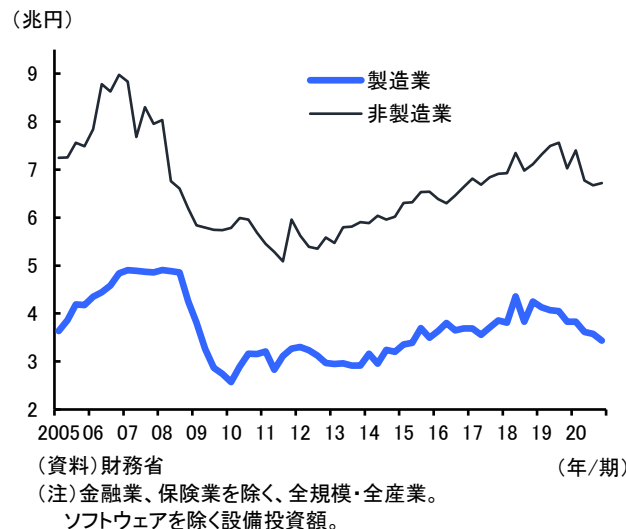
法人企業の売上高(季調値)



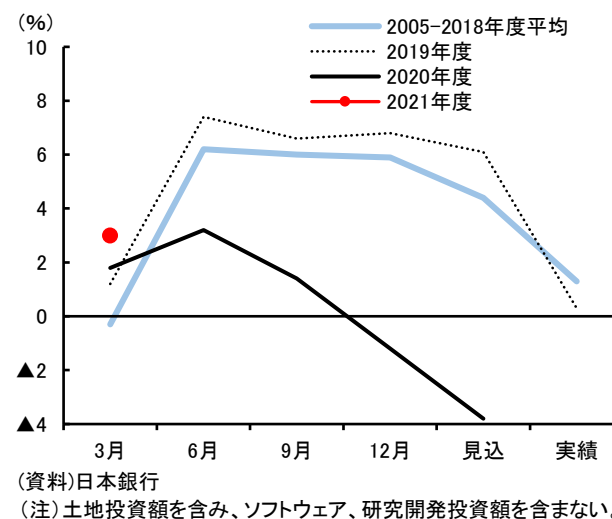
法人企業の経常利益(季調値)



法人企業の設備投資(季調値)



設備投資額計画(大企業全産業、前年度比)



今年度の春闘賃上げ率は2%割れ

◆緊急事態宣言延長の影響は限定的

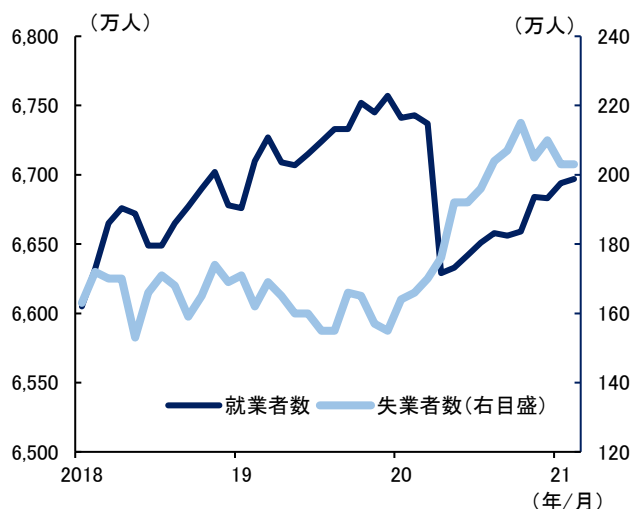
2月の就業者数は前月差+3万人、失業者数は前月から横ばい。緊急事態宣言が延長されたものの、雇用情勢に目立った悪化はみられず。時短営業により売上が落ち込んだ飲食業も、休業などの形で雇用を維持した模様。

もともと、緊急事態宣言解除後も、多くの地域で新型コロナウイルスの感染者数が再び増加。引き続き「まん延防止等重点措置」など様々な活動制約が企業活動の重石となるため、雇用環境にもある程度の悪影響が避けられず。日銀短観3月調査によると、企業の雇用過剰感は依然として2013年12月調査以来の高水準にあり、今後は新型コロナウイルスの影響が大きい飲食業や宿泊業などを中心に雇用調整が不可避。

◆現金給与総額も下振れ

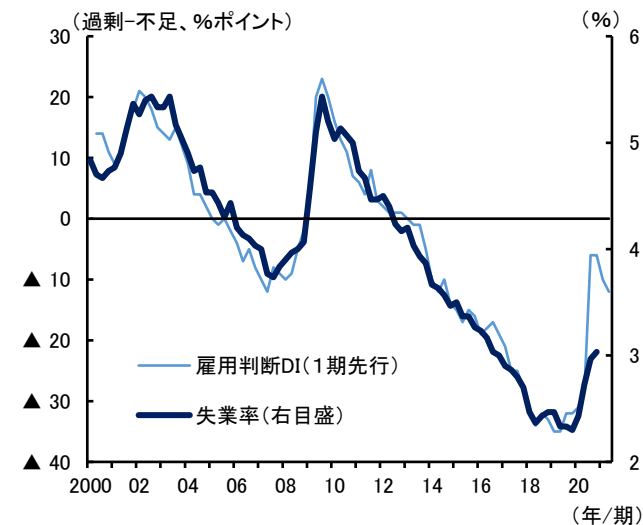
新型コロナウイルスの影響は賃金にも波及。1月の現金給与総額（共通事業所ベース）は前年比▲1.0%と、10ヵ月連続の前年割れ。先行きは、経済活動の回復を受け、所定外給与がプラスに転じるものの、雇用過剰感の高止まりなどが所定内給与の下押し圧力に。今春闘の賃上げ率は2013年以来の2%割れとなる見込みであり、賃金の顕著な改善は期待し難い状況。

就業者数と失業者数(季調値)



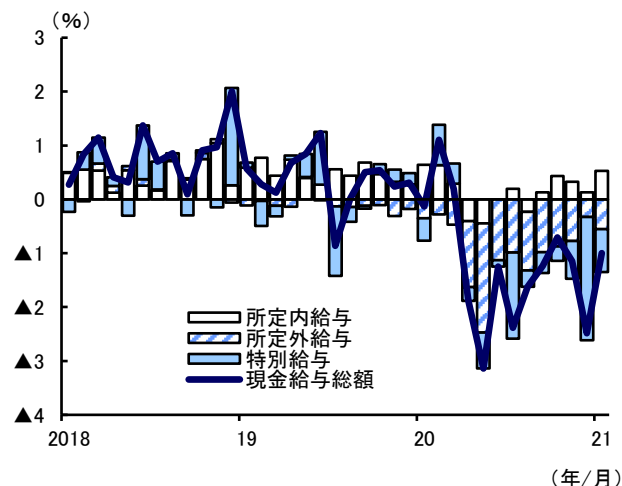
(資料)総務省

日銀短観・雇用判断DIと失業率



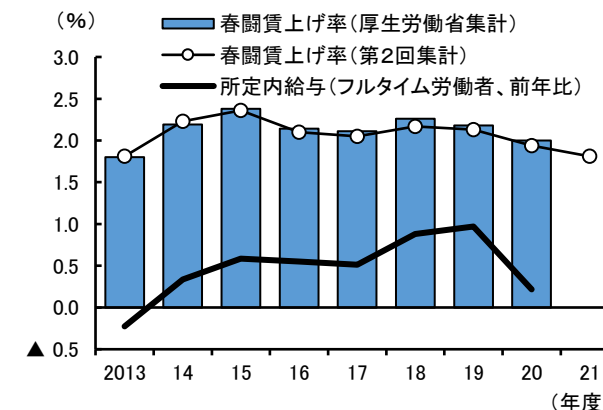
(資料)日本銀行、総務省

名目賃金の寄与度分解(前年比)



(資料)厚生労働省を基に日本総研作成
(注)共通事業所ベースの計数。

所定内給与と春闘賃上げ率



(資料)厚生労働省、日本労働組合連合会を基に日本総研作成
(注)所定内給与は、2018年、2019、2020年のサンプル入れ替えにより生じた断層を修正。2019年度の所定内給与は、2020年4月～12月の計数。

個人消費の低迷は長期化の見通し

◆個人消費の回復ペースは緩やかに

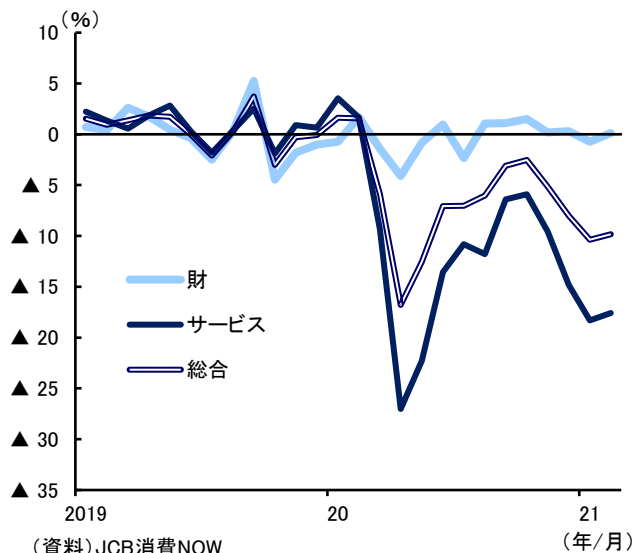
2月のクレジットカード決済の消費額は、消費増税の影響がない2018年対比でみると▲9.8%と12ヵ月連続の減少。もっとも、減少幅は前月から小幅縮小しており、緊急事態宣言が延長されるなかでも、家計の自粛ムードはそれほど強まらず。小売・娯楽施設の人出は、2月から3月にかけて一段と回復しており、足許の消費活動は持ち直しに転じていると判断。

先行きを展望すると、緊急事態宣言の解除を受け、4～6月期の個人消費は、昨年秋頃の水準まで回復する見込み。ただし、新型コロナの収束が見通せないなか、引き続き感染者数を抑制するための様々な活動制約が残るほか、失業率の上昇など雇用環境の悪化も重石となるため、新型コロナ流行前を下回る水準が続く見通し。個人消費の回復が再び明確化するのには、高齢者を中心にワクチンの普及が進む秋以降に。

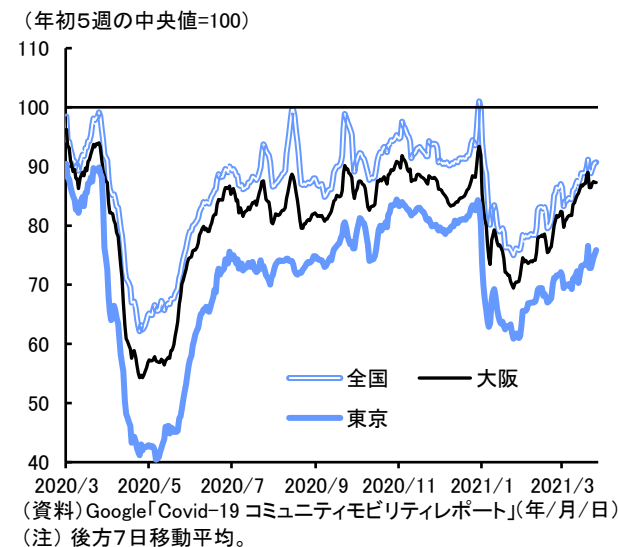
◆住宅投資は弱い動きが持続

2月の住宅着工（年率季調値）は80.8万戸と、昨年春以降、80万戸前後の低水準での推移が持続。先行きを展望しても、雇用所得環境の悪化に伴う消費者マインドの低迷に加え、金融機関によるアパート建築への融資姿勢の慎重化などを背景に、住宅投資は総じて弱い動きが続く見込み。

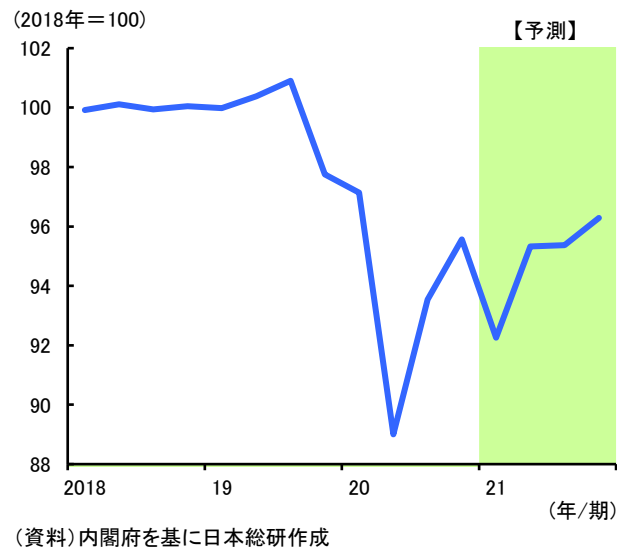
クレジットカード決済の消費額(2018年対比)



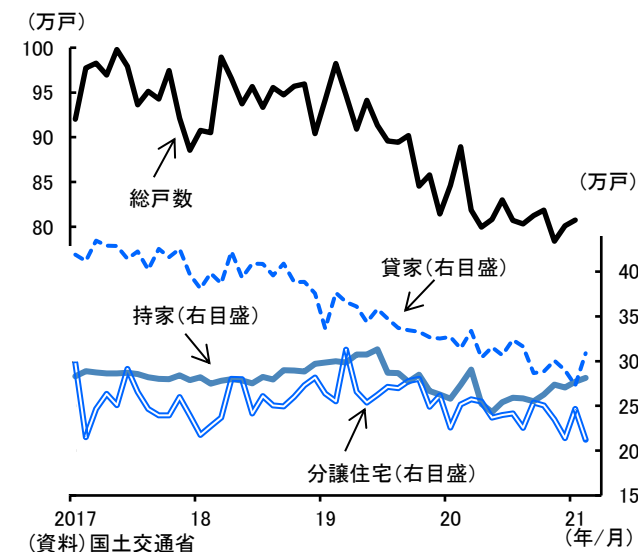
小売・娯楽施設の人出状況



個人消費の見通し(季調値)



住宅着工戸数(季調値・年率)



トピック：本格回復へのカギ握る高齢者消費

◆外出自粛とオンラインの利用低調

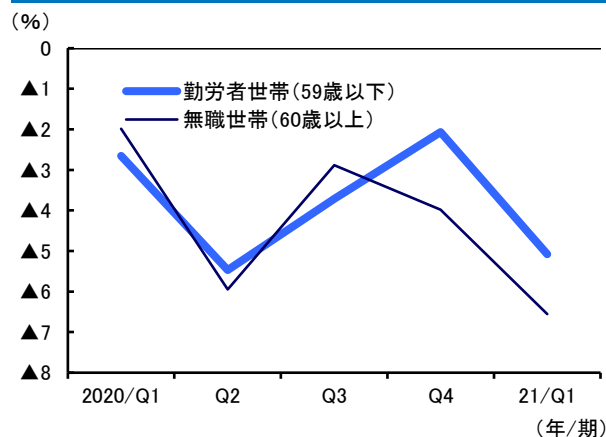
わが国では、高齢者世帯の消費が低迷。高齢者世帯（60歳以上の無職世帯）の消費は、勤労者世帯（59歳以下）以上に落ち込み。高齢者世帯の消費は全体のおよそ半分を占めており、景気に大きな影響。

高齢者の消費低迷には、感染・重症化への警戒から、外出を抑える高齢者が多いことが背景。60歳代、70歳代の外出率は、若年・中堅層と比べて落ち込む傾向。インターネットの利用に不慣れな高齢者が多く、ネットショッピングが広がっていないことも高齢者の消費低迷の要因に。

◆4兆円の消費増加余地

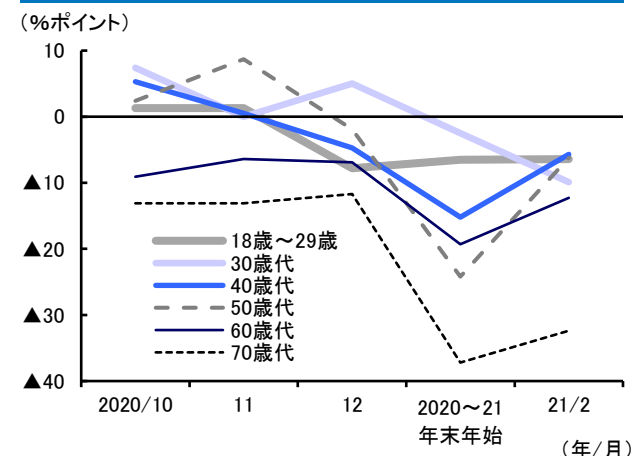
一方、高齢者世帯の収入は、新型コロナ禍においても安定。2020年度の年金が、新型コロナ禍前の経済状況を反映してプラス改定となったため。2021年度も前年度比▲0.1%の微減にとどまる予定。企業業績悪化を反映して所得が減少している勤労者世帯とは対照的。所得が堅調なわりに消費が減少した結果、高齢者世帯の消費性向は大きく低下。仮に、消費機会が戻り、消費性向が新型コロナ禍前の水準にまで回復すれば、高齢者世帯の消費は、約4兆円増加する計算。これは、2020年の個人消費の減少額（▲17兆円）の約4分の1の大きさ。

実質消費支出(二人以上の世帯、2018年比)



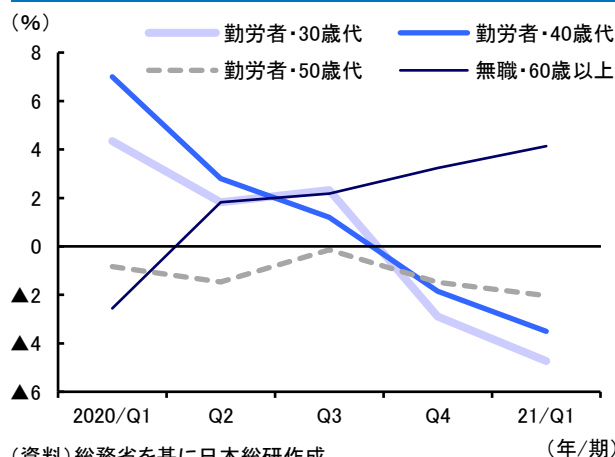
(資料)総務省を基に日本総研作成
(注1)住居、自動車等購入、贈与金、仕送り金の4項目を除く消費支出で、CPI持家の帰属家賃を除く総合で実質化。
(注2)2021年Q1は、2021年1月の計数。

週末の外出率(新型コロナ前の同月差)



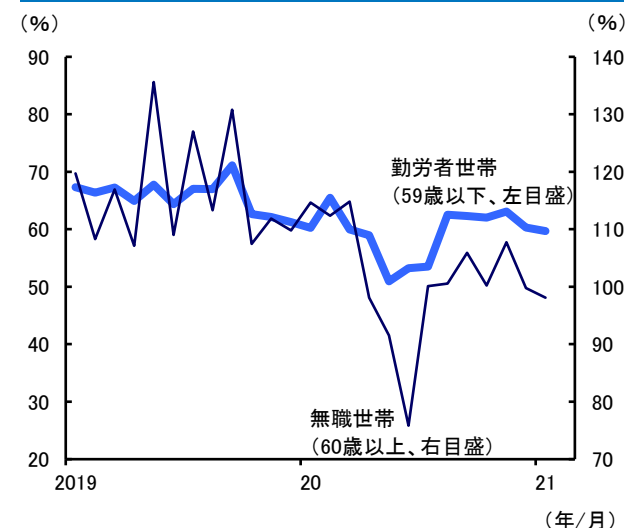
(資料)Move Design Lab
(注)18歳～79歳の男女1,000人を対象に、調査1週間前の土曜日、日曜日の外出率を聞き取り。

主な収入(二人以上の世帯、前年比)



(資料)総務省を基に日本総研作成
(注1)勤労者世帯は、世帯主と配偶者の収入の合計。無職世帯は、社会保障給付と世帯主の配偶者の収入の合計。
(注2)2021年Q1は、2021年1月の3ヵ月移動平均前年比。

消費性向(二人以上の世帯、季調値)



(資料)総務省を基に日本総研作成

景気の持ち直しが明確化するの、秋以降となる見通し

わが国主要経済指標の予測値(2021年4月5日時点)

◆4～6月期は再びプラス成長に

1～3月期は、緊急事態宣言の再発令に伴い3四半期ぶりのマイナス成長になったとみられるものの、4～6月期は緊急事態宣言の解除を受け経済活動の水準が回復することで、年率10%近いプラス成長と、前期の落ち込みを取り戻す見通し。4月5日から、新型コロナの感染再拡大が顕著な大阪府など3府県に「まん延防止等重点措置」が適用されたものの、罰則を伴う飲食店の時短要請等重点措置が実施される対象区域は絞られているため、緊急事態宣言と比べマクロ経済への悪影響は限定的にとどまる見込み。

ただし、新型コロナの収束が見通せないなか、引き続き感染リスクが高いとされる外食などの消費活動を自粛する動きが残るため、経済活動の水準は、新型コロナ流行前を下回る状況が続く見通し。景気の持ち直しが明確化するの、高齢者を中心にワクチンの普及が進む秋以降に。

◆2021年度の成長率は+4.0%

結果として、2020年度の成長率は▲5.0%のマイナス成長となる一方、2021年度は年度後半の成長ペースの加速などを背景に+4.0%のプラス成長に。GDPが新型コロナ流行前のピーク水準を回復するのは、2022年末頃となる見通し。

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2020年		2021年				2022年				2023年	(四半期は前期比年率、%、%ポイント)		
	7～9 (実績)	10～12	1～3 (予測)	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	2020年度 (予測)	2021年度	2022年度
実質GDP	22.8	11.7	▲7.2	8.2	1.0	2.9	3.6	2.8	1.5	1.1	1.1	▲5.0	4.0	2.3
個人消費	22.0	9.0	▲13.2	14.0	0.2	3.9	4.2	3.1	1.5	1.2	1.2	▲6.5	3.7	2.6
住宅投資	▲20.9	0.2	2.6	3.9	▲2.1	3.0	3.5	3.0	0.4	0.2	0.0	▲7.3	0.2	1.7
設備投資	▲9.2	18.2	3.6	2.7	1.0	4.4	4.4	4.2	3.2	2.4	2.1	▲6.2	3.9	3.5
在庫投資 (寄与度)	(▲0.7)	(▲2.2)	(1.0)	(0.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲0.2)	(▲0.1)	(0.0)
政府消費	12.1	7.6	▲4.2	2.6	3.2	▲1.0	1.6	0.9	0.4	0.4	0.4	3.3	2.0	0.8
公共投資	3.8	6.1	▲3.9	▲1.4	0.0	0.9	1.0	0.5	▲1.0	▲1.2	0.0	4.2	▲0.0	0.0
純輸出 (寄与度)	(11.3)	(4.4)	(▲0.3)	(▲0.2)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(0.1)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(▲0.8)	(1.1)	(0.1)
輸出	33.2	52.4	9.8	3.4	4.3	4.9	4.9	4.6	4.3	3.5	3.5	▲10.7	11.6	4.4
輸入	▲29.0	17.0	12.8	4.9	3.8	3.8	4.1	4.1	3.6	3.4	3.4	▲6.0	4.8	3.8

(前年同期比、%)

名目GDP	▲4.7	▲1.1	▲2.9	7.8	2.4	0.8	4.1	2.7	3.0	2.4	1.8	▲4.4	3.7	2.5
GDPデフレーター	1.2	0.3	▲0.3	▲0.6	▲0.8	▲0.2	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.6	▲0.3	0.2
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.2	▲0.9	▲0.5	▲0.4	0.3	1.1	0.5	0.9	0.4	0.4	0.4	▲0.4	0.4	0.5
(除く生鮮、消費税、教育無償化)	▲0.5	▲0.9	▲0.4	▲0.4	0.3	1.1	0.5	0.9	0.4	0.4	0.4	▲0.5	0.4	0.5
鉱工業生産	▲12.8	▲3.2	▲2.8	19.5	9.8	3.9	2.5	1.5	1.1	1.3	1.1	▲9.7	8.4	1.3

完全失業率 (%)	3.0	3.0	3.0	3.2	3.4	3.3	3.2	3.1	3.0	3.0	2.9	2.9	3.3	3.0
経常収支 (兆円)	5.29	5.19	6.43	5.21	6.70	4.73	6.50	5.21	6.37	4.65	6.41	18.33	23.15	22.63
対名目GDP比 (%)	4.0	3.6	4.8	3.8	5.0	3.3	4.7	3.7	4.6	3.1	4.5	3.4	4.2	4.0
円ドル相場 (円/ドル)	106	104	106	110	111	112	113	112	112	113	114	106	112	113
原油輸入価格 (ドル/バレル)	41	44	56	63	62	63	61	61	62	61	62	43	62	62

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを
基に日本総研作成

海外経済の前提

(前年比、%)

	2020年 (実績)	2021年 (予測)	2022年
米国	▲3.5	5.7	4.0
ユーロ圏	▲6.8	4.2	3.3
中国	2.3	8.0	5.1

過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2020年度 (予測)	2021年度	2022年度
1月号	▲5.2	3.5	1.7
2月号	▲5.3	3.3	1.7
3月号	▲5.2	3.8	1.8

■当面は物価のマイナス基調が持続、長期金利は現行水準で推移

◆足許の物価は下落

2月のコアCPIは前年比▲0.4%とマイナス幅が縮小。原油価格の回復を受けたエネルギー価格のマイナス寄与縮小が主因。

先行きは、エネルギー価格が前年比プラスに転じるものの、需給面からの下押し圧力が根強いことから、当面は物価のマイナス基調が続く見通し。

◆日銀は金融政策を修正

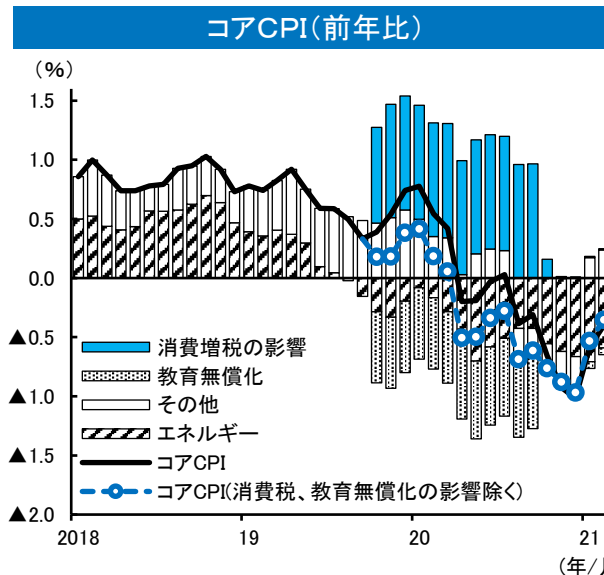
日銀は、3月の会合で、金融政策の点検結果を踏まえ、①機動的に長短金利の引き下げを行うため「貸出促進付利制度」を創設、②イールドカーブコントロールについて長期金利の変動幅を明確化し、「連続指値オペ制度」を導入、③ETFやJ-REITの買入れについて購入額の目安を撤廃、という3点の政策修正を決定。

先行きを展望すると、当面は現行の金融政策の枠組みを維持し、既往支援策の効果を見極める見込み。

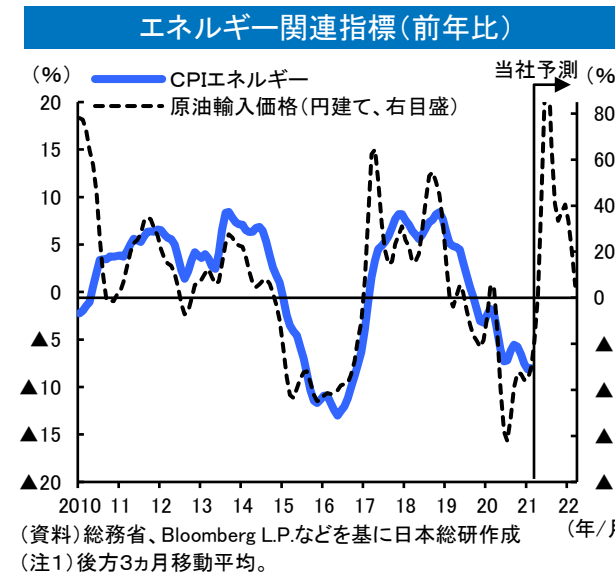
◆長期金利は下落

3月の長期金利は、金融政策決定会合前の黒田日銀総裁の発言を受け、長期金利の変動幅の拡大観測が後退したほか、政策決定会合で急激な金利上昇を抑制するための「連続指値オペ制度」の導入を決定し、日銀がイールドカーブの低位安定を優先する姿勢を明確にしたことを背景に低下。

先行きを展望すると、新型コロナのワクチン普及への期待が高まる一方、日銀が金融緩和姿勢を維持するとみられるため、当面は現行水準近辺での推移が続く見通し。

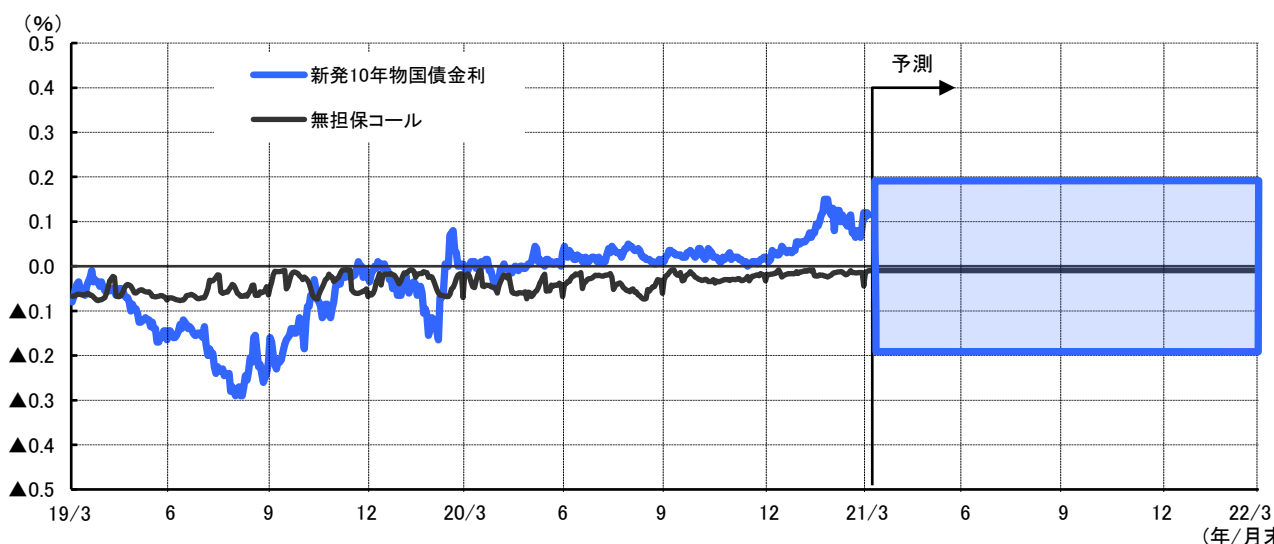


(資料)総務省を基に日本総研作成



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成
(注1)後方3か月移動平均。
(注2)CPIエネルギーについては、消費税の影響を除く。

わが国主要金利の見通し



内外市場データ (月中平均)

	短期金利			ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/＄ (NY終値)	¥/Euro (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	1-03ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	1-03ヵ月 (%)	10年国債 (%)			
17/6	▲0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲0.33	0.29			
17/7	▲0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲0.33	0.54			
17/8	▲0.05	0.06	0.10	0.03	0.09	0.23	▲0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲0.33	0.42			
17/9	▲0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲0.33	0.41			
17/11	▲0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲0.33	0.36			
17/12	▲0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲0.33	0.35			
18/1	▲0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲0.33	0.55			
18/4	▲0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲0.33	0.55			
18/5	▲0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲0.33	0.52			
18/6	▲0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲0.32	0.40			
18/7	▲0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲0.32	0.36			
18/8	▲0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲0.32	0.36			
18/9	▲0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲0.32	0.44			
18/10	▲0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲0.32	0.46			
18/11	▲0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲0.32	0.38			
18/12	▲0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲0.31	0.25			
19/1	▲0.06	0.04	0.10	▲0.00	0.01	0.17	▲0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲0.31	0.22			
19/2	▲0.06	0.03	0.09	▲0.02	▲0.01	0.15	▲0.17	▲0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲0.31	0.13			
19/3	▲0.05	0.03	0.09	▲0.03	▲0.02	0.13	▲0.16	▲0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲0.31	0.06			
19/4	▲0.07	0.05	0.10	▲0.02	▲0.01	0.13	▲0.15	▲0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲0.31	0.01			
19/5	▲0.05	0.05	0.10	▲0.03	▲0.02	0.12	▲0.16	▲0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲0.31	▲0.08			
19/6	▲0.06	0.04	0.10	▲0.08	▲0.09	0.04	▲0.21	▲0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲0.33	▲0.27			
19/7	▲0.07	0.04	0.11	▲0.09	▲0.10	0.03	▲0.20	▲0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲0.37	▲0.34			
19/8	▲0.05	0.04	0.09	▲0.13	▲0.15	▲0.06	▲0.27	▲0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲0.41	▲0.63			
19/9	▲0.06	0.01	0.06	▲0.13	▲0.15	▲0.04	▲0.29	▲0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲0.42	▲0.57			
19/10	▲0.03	0.01	0.05	▲0.13	▲0.13	0.00	▲0.27	▲0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲0.41	▲0.45			
19/11	▲0.05	0.02	0.05	▲0.06	▲0.05	0.06	▲0.20	▲0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲0.40	▲0.33			
19/12	▲0.04	0.02	0.05	▲0.01	0.01	0.11	▲0.12	▲0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲0.40	▲0.27			
20/1	▲0.03	0.02	0.09	▲0.00	0.00	0.09	▲0.13	▲0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲0.39	▲0.27			
20/2	▲0.02	0.02	0.09	▲0.06	▲0.07	0.01	▲0.16	▲0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲0.41	▲0.43			
20/3	▲0.05	0.01	0.08	▲0.11	▲0.11	▲0.03	▲0.21	▲0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲0.42	▲0.52			
20/4	▲0.04	▲0.00	0.09	▲0.04	▲0.05	0.02	▲0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲0.25	▲0.43			
20/5	▲0.04	▲0.04	0.07	▲0.04	▲0.05	0.02	▲0.15	▲0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲0.27	▲0.50			
20/6	▲0.05	▲0.05	0.05	▲0.03	▲0.03	0.06	▲0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲0.38	▲0.40			
20/7	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.04	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲0.44	▲0.46			
20/8	▲0.04	▲0.07	▲0.02	▲0.03	▲0.03	0.05	▲0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲0.48	▲0.47			
20/9	▲0.05	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲0.49	▲0.49			
20/10	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.05	▲0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲0.51	▲0.57			
20/11	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲0.52	▲0.57			
20/12	▲0.04	▲0.06	▲0.05	▲0.05	▲0.04	0.04	▲0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲0.54	▲0.57			
21/1	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.06	▲0.04	0.05	▲0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲0.55	▲0.53			
21/2	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.06	▲0.04	0.05	▲0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲0.55	▲0.53			
21/3	▲0.03	▲0.06	▲0.05	▲0.04	▲0.01	0.12	▲0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲0.54	▲0.39			